

ページ

03 キラリ★中野のチカラ

04 特集
ナカノキノコの進化論

13 信州なかの日和 / 池田市長のわくわくレポート

14 市民満足度調査の結果を報告します

15 功労者・善行者表彰 / こん活♡

16 生き生き！健康メモ / 保健だより

17 市民リレー元気の輪 / 行ってみよう！やってみよう！シニア情報

18 子育て案内

19 子育て支援センター行事予定 / わが家のアイドル

20 まちかどトピックス

22 暮らしの情報掲示板

28 文化なかの

30 図書館情報

31 博物館だより / 私たちのむらの幕末・維新

32 夢 / 広報クイズ

Pick Up!

環境保全シンボルキャラクター市民投票

☎ 環境課 ☎ (22) 2111 (内線247)



中野市の環境保全に向けたシンボルとなるキャラクターデザインの市民投票を行います。ぜひ、ご投票ください。

選ばれたキャラクターは、本年度新たに作成する中野市版「こども環境白書（仮称）」に掲載する他、環境保全に関するイベントや啓発ツールとして広く活用します。

▶受付期間 11月22日(木)まで

▶投票方法 投票用紙に記入の上、持参、郵送、FAXまたは電子メールでご投票ください。

投票用紙は中野市役所、豊田支所、図書館、中央公民館、北部公民館、西部公民館、豊田公民館に設置する他、市内小中学校に配布します。



※詳しくは市ホームページをご覧ください。



この地域で、その次を目指して。
「おいしい」だけでは終わらない。

株式会社井賀屋酒造場
小古井 宗一・枝里 (中野)
-Profile- 小古井 宗一さん…中野市出身。2003年から(株)井賀屋酒造場オーナー杜氏となる。「自然に寄り添う酒造り」をモットーに、伝統を受け継ぎながらも新しい技術を取り入れている。
 枝里さん…岐阜県出身。2016年に結婚して中野市へ。井賀屋の企画・プロモーションを務める一方、酒造りの面でも夫を支える。



▲井賀屋を象徴するレンガ造りの煙突。訪れた海外のお客さんにも好評という。



▲枝里さんが手がけるボトル。常識にとらわれないアイデアはラベルのデザインにも表れる。

(株)井賀屋酒造場 小古井 宗一・枝里 (中野)



ホームページ



facebook

独 特の甘みと酸味が魅力的な北信州の地酒「岩清水」。肉料理や洋食との相性も抜群だ。醸造するのは(株)井賀屋酒造場の小古井宗一さんと、妻の枝里さん。

「おいしいお酒を造ればそれだけで良い、とは思っていません。料理との相性を考えて酒造りをしています。料理とセットで味わい、感動してもらいたい」と宗一さんは話す。

「私が酒造りを始めた15年前は日本酒に酸味を出すことは『ありえない』と言われていました。当時の業界は味、流通、価格設定、全てが横並び。でも皆それが当たり前だと言う。そんな状況に強烈な違和感を感じていたという。

枝里さんは結婚前、日本酒好きが高じて、東京で日本酒を中心に扱う料理店の店長をしていた。そこで「岩清水」を知り、その個性的な旨みやコクに衝撃を受けた。今は企画、プロモーション、ラベル作りに至るまで、経営の大きな役割を任されている。枝里さんのアイデアは今までの常識からすると型破りなものが多い。しかし「変えたい」という思いは宗一さんも同じだった。

「こんなに手間をかけてどうするんだ、と言われる。損になることも多い。でも結果はついてきました。何より、今はワクワクしながら仕事をしています」。

「お酒を通じて、地域の食材にも興味を持ってほしい。生産者さんたちと一緒に中野を盛り上げていければ」。常識にとらわれない、二人の挑戦は続く――。

人口の動き

面積：112.18km²
 人口：42,797人 (-28)
 男：20,694人 (-29)
 女：22,103人 (+1)
 世帯数：15,614戸 (+18)
【2018年10月1日現在】
 () は前月比。
 2015年国勢調査を基に推計。



中野市公式ホームページ



中野市公式Instagram



中野市役所広報facebook

#follow me

今月の表紙



(株)小池えのき第3工場のエノキタケ栽培の様子。きのこに関わる技術者や生産者、販売者たちが開発と改革を積み重ねた結果、大量生産が可能で工場栽培になっています。現在、時代の変化とともに消費者が求める食品へときのこも新たな進化を遂げようとしています。